

研究課題番号	1-1801
研究課題名	SDGs 目標達成に向けた統合的実施方法の包括的検討
研究実施期間	平成 30 年度～令和 2 年度
研究機関名	(国研) 国立環境研究所
研究代表者名	藤田 壮

## 1. 委員の指摘及び提言概要

ローカル指標を含め、SDGs の目標や推進状況を評価する指標、ガイドラインの作成、成果の情報提供など、特に市町村自治体の政策策定へ大きな貢献が期待できる。現行で進めている SDG 未来都市の枠組みや SDD の国家戦略の事例、企業のパイロット事例を使うという積極面は高く評価される。

一方で、SDG 間でトレードオフの関係が出てくるような事例についての考え方をどうするのがわかりにくい。また、報告書、発表からは、サブ 1 とサブ 3 の結果がどう「縦」構造としてサブ 2 の国の SDGs 報告にまとめられるのか道筋が見えなかった。どの様に各要素を繋いで、纏めて社会にアピールし実装していくかの検討を含め、今後の多方面での取り組みが期待される。

## 2. 採点結果

評価ランク：A